

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	藤野芸術の家
指定管理者	一般社団法人かながわ青少年協会
指定期間	H23. 4. 1 ～ H28. 3. 31
施設所管課	青少年課 ()

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<1 管理運営等の状況> 提案に基づく体験事業等を実施しており、芸術体験施設であることを生かした工房体験をはじめ、地域や学校との連携を深める事業など、概ね計画通りの実績となっている。また、施設の維持管理においては、保守点検等を実施して適正な維持管理に努めるとともに、積極的な節減に取り組んでいる。以上のことから、概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施しているため、B評価とした。

<2 収支状況> 収入は、26年2月の大雪の影響や、冬季利用者数が減少したことにより、対収支計画比で11.8%マイナスとなった。支出は、光熱水費の節減、設備の修繕や材料の購入についても見積り合わせ等により安価に調達するなど支出抑制に努め、対収支計画比で5.4%マイナスとなった。収支差額は、以上の理由により、対収支計画比5.8%マイナスとなったため、B評価となった。

<3 利用状況> 広報活動に積極的に取り組んだが、26年2月の大雪の影響もあり、冬季の利用者数は前年同期対比増減率で3.9%のマイナスとなったため、C評価となった。なお、利用者の確保については、更なる積極的な広報活動や集客力のある事業展開に努めるよう指導した。

<4 利用者の満足度> 平成25年度下半期は実施していないため、評価「-」となった。

※随時、宿泊利用者や窓口配架等で実施しているアンケート結果集計では、72%が「良い」と回答。

<5 苦情・要望等> 随時、利用者アンケート等により利用者の意見を把握して改善できるようサービス向上に努めており、また、指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応していることから、B評価となった。

<6 事故・不祥事等> 事故等の発生はなかったため、B評価となった。

<今後の方針等> 更なる適正な維持管理運営に努め、利用者の安全・安心を確保するとともに、季節限定企画や子どもから大人まで楽しめる企画など、芸術体験施設としての魅力を最大限生かした企画を作成・実施し、日帰り・宿泊利用者の更なる集客に努めてもらいたい。

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 (指定管理業務)	提案内容の要旨を記載 体験事業（陶芸体験、木工体験、自由工房でのガラス工芸体験等、音楽体験、自然体験）《常設及び季節による期間限定プログラム》 初心者をはじめあらゆる人々が、気軽に陶芸・木工・ガラス工芸・音楽等の芸術体験や自然体験に親しむことができる常設の事業を実施	実績又は今後の見込みを記載 ・常設及び季節による期間限定プログラム体験者数 ・木の工房利用 2,819名 ・土の工房利用 2,807名 ・自由工房利用 10,930名 合計 16,556名 ・デーキャンプ 440名 ・子どものためのオペラ歌コンサート 2/11 40名 ・アートラリー 3/15～3/31 32名

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	提案内容の要旨を記載 学習事業（地域作家教室、美術基礎講座、音楽基礎講座、音楽芸術講座、アートテクニカルスクール） 各分野の専門家を講師に迎え、工芸・音楽等の教室を開催し、技術の修得や知識の向上を図ることができる事業を実施	実績又は今後の見込みを記載 ・音楽芸術講座「プロミュージシャンによるボイストレーニング」11/9・10 40名 ・アートテクニカルスクール 3/2・8・9 108名 ・加羅奢（がらしや）によるファミリーライブ 3/9 79名 ・スタンドグラスの立体サンキャッチャーを作る 3/23・24 40名
3 (指定管理業務)	提案内容の要旨を記載 創造事業（優れた芸術の鑑賞など） 専門的な芸術活動、創作活動のための講習会や優れた芸術家の作品を鑑賞できる事業を実施	実績又は今後の見込みを記載 (年度計画どおりに上半期に実施済み)
4 (指定管理業務)	提案内容の要旨を記載 活動支援事業（地域との連携事業、学校等連携事業） 青少年をはじめ、あらゆる人々が、人とのふれあいを通して、芸術や自然に親しむ機会をつくり、様々な体験活動を支援する事業を実施	実績又は今後の見込みを記載 ・地域芸術家の小品販売購入者数 75名 ・地域・学校等連携事業 ・第22回藤野村歌舞伎公演 10/5・6 490名 設置 5/18～5/19 526名 ・相模原市緑区との連携「八王子いちょう祭緑区キャラクターミウルの絵付け体験出展」 11/16・17 42名 ・牧野地域を対象とした地域交流「もちつき大会・羽子板づくり」12/27 122名 ・校外学習等団体受入 3,230名
5 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	11月26日	○	—	○	有	夜間火災非難訓練・地震避難訓練・消火訓練の内容を確認し、今後も災害時対策に努めるとのことであった。
11月	12月9日	12月24日	○	—	○	有	エレベータ定期点検で、ピット内に水が溜まるとの内容と対応状況を確認したが、今回点検では水は溜まっておらず、経過観察となった。

12月	1月10日	1月21日	○	—	○	有	浄化槽エア一漏れの内容と対応状況を確認し、定期点検で経過観察しながら、26年度当初修繕で対応することとなった。
1月	2月9日	2月26日	○	—	○	有	風呂のお湯がぬるいとの利用者からの苦情に対し、適切な温度管理に努めるよう指導した。
2月	3月8日	3月17日	○	—	○	有	大雪による臨時休館(2/15~17)の影響を確認し、エントランスホールガラス破損とキャンプステーションの雨樋破損が発生したが、ケガ等の事故は無かった。(上記の2件は補修済み)
3月	4月9日	4月15日	○	—	○	有	3月1日の停電発生の内容と対応状況を確認したが、管理委託業者と連携した復旧対応に努め、利用者への影響は無かった。

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月 の 10 日まで

2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		119,655	40,700	20,069	180,424	180,424		0
年度計画	前年度	120,065	40,700	20,069	180,834	180,834	0	0
	上半期	59,254	20,350	10,034	89,638	90,417		▲ 779
	下半期	60,811	20,350	10,035	91,196	90,417		779
	今年度	120,234	40,700	20,515	181,449	181,449	0	0
	上半期	59,545	20,350	10,257	90,152	90,724		▲ 572
	下半期	60,689	20,350	10,258	91,297	90,725		572
通年実績	上半期合計	59,545	24,238	12,963	96,746	73,463	0	23,283
	対収支計画比	0.0%	19.1%	26.4%	① 7.3%	② ▲ 19.0%	③	25.7%
	10月	9,746	3,957	1,125	14,828	14,889		▲ 61
	11月	15,959	2,112	1,220	19,291	12,846		6,445
	12月	8,746	1,467	1,038	11,251	20,494		▲ 9,243
	1月	8,746	1,863	535	11,144	14,120		▲ 2,976
	2月	8,746	1,247	343	10,336	10,216		120
	3月	8,746	3,223	1,670	13,639	13,229		410
	下半期合計	60,689	13,869	5,931	80,489	85,794	0	▲ 5,305
	対収支計画比	0.0%	▲ 31.8%	▲ 42.2%	① ▲ 11.8%	② ▲ 5.4%	③	▲ 5.8%
通年合計	120,234	38,107	18,894	177,235	159,257	0	17,978	
対収支計画比	0.0%	▲ 6.4%	▲ 7.9%	① ▲ 2.3%	② ▲ 12.2%	③	9.9%	
参考	前年度 下半期実績合計	60,811	14,808	6,581	82,200	84,197		▲ 1,997
	対前年度 下半期実績比				▲ 2.1%	1.9%		

※その他収入の内容 利用者負担金、協賛金、雑収入

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	○	×	閑散期（冬季）に加え、26年2月の大雪の影響（臨時閉館、路線バス運行中止、自家用車通行止め）で、利用者が減少したため。
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	○	×	○	光熱水費の節減努力や材料費もできる限り安価に調達したり、必要最小限の修繕対応などに努めたことにより、支出額を抑えているため。
③ 収支差額のマイナス（収支計画支出額対比）	×	○	×	閑散期（冬季）に加え、26年2月の大雪の影響（臨時閉館、路線バス運行中止、自家用車通行止め）で、利用者が減少したため。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等

基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：県有財産の維持管理上必要な工事等で50万円以上(県有財産の維持管理上必要な工事等以外は100万円以上)

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	2,930	・転石防止柵設置工事（2,457千円） ・空調制御機器交換工事（473千円）
下半期	6,976	・浄化槽ばっ気ブローアNO.2交換工事（1,989千円） ・吸収冷温水機真空系分解工事（2,982千円） ・受変電設備交換及び高圧ケーブル改修工事（2,005千円）
合計	9,906	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 C

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	7,339 人	7,244 人	101.3 %
11月	6,951 人	6,660 人	104.4 %
12月	5,859 人	5,889 人	99.5 %
1月	2,737 人	2,639 人	103.7 %
2月	2,549 人	5,375 人	47.4 %
3月	7,748 人	8,196 人	94.5 %
合計	33,183 人	36,003 人	92.2 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	33,183 人	36,003 人	人	① %	② 92.2 %
上半期計	64,369 人	65,403 人	人	① %	② 98.5 %
合計	97,552 人	101,406 人	0 人	① %	② 96.2 %

※目標値の設定の有無

	設定している		
期間	—	—	通年
基準	—	—	年間目標10万人,振り分け不可

利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)				
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	×	○	×	平成26年2月の大雪による臨時休館や大雪による藤野地域のバス運行中止や自家用車通行止めなどの影響で、前年に比して、2月は大幅に利用者が減少したため

<参考>

施設の最大利用可能人数

	宿泊室	クリエーションホール	音楽スタジオA	音楽スタジオB	音楽スタジオC	会議室A・B	合計
定員(1日あたりの延べ人数)	100	300	60	15	15	50	540
年間利用可能日数	273	315	315	315	315	315	
最大人数	27,300	94,500	18,900	4,725	4,725	15,750	165,900
半期	13,650	47,250	9,450	2,363	2,363	7,875	82,950

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 -

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

-：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果						0	0 ()
[参考] 上半期結果	50	99	54	6	0	209	149 (72.0%)

※今年度の実施予定 上半期 1 回 下半期 回 その他 随時、施設利用者へアンケート依頼

※配布・回収件数 配布 件 回収 件 回収率 %

※実施方法 利用者等に配布 受付等に配架 リストから選択 リストから選択

5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	4 (0)
[参考] 上半期結果	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

苦情・要望等への対応

 該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備	風呂のお湯がぬるい。	適切な温度管理に努める。
職員対応	宿直には、職員を配置してほしい。	夜間警備体制について説明し、警備員を配置していることについて了解を得た。
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		